

国立病院機構熊本医療センター

# くまびょうNEWS



写真撮影 江角 誠

## 【特集】

新年度のご挨拶  
退任のご挨拶

- VOICE
- くまびょう TOPICS
- 研修のご案内・研修日程表

### 基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、  
良質で安全な医療を目指します。

### 運営方針

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 良質で安全な医療の提供  | 4. 教育・研修・臨床研究の推進 |
| 2. 政策医療の推進      | 5. 国際医療協力の推進     |
| 3. 医療連携と救急医療の推進 | 6. 健全経営          |

### 患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

## 新年度のご挨拶

院長  
高橋 毅



新年度を迎え、ご挨拶申し上げます。

登録医の先生方には、日頃より病診連携を通じ大変お世話になっております。

さて、ストップしておりました増築棟建設は、一年ぶりに再会され、順調に参りましたら今年末に完成の予定です。

新しい外来には、がん総合医療センターを開設し、手術（内視鏡手術含む）、化学療法、放射線治療、緩和ケア、がん相談など不安を抱える、すべてのがん患者さまに寄り添った、「優しいがん治療」を提供できる体制を整えます。

救急医療はもとより、ご紹介いただきました患者さまが、安心して療養いただけますよう、病院を挙げて努力してまいります。

どうぞ本年度も引き続きご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

## 退任のご挨拶

副院長  
大塚 忠弘



副院長  
清川 哲志



この度、無事に定年を迎えることになりました。平成11年に脳神経外科医長として赴任以来19年間に亘り皆様のご厚情を頂きながら、国立熊本病院ならびに国立病院機構熊本医療センターを勤務医として一先ず区切りをつけられることを嬉しくまた誇りに思っております。この2年間は臨床を全く離れて副院長を専門職とすることを決心し、医療安全その他に関わって参りました。医療安全においては、患者/医療者間で相違する視点の隔たりが大きいことを改めて実感しました。その多くは十分なインフォームドコンセントにより解決し得るものかと思いますが、残念ながら、現状では十分な時間を確保することは至難といわざるを得ません。また、地域医療構想や医師の働き方改革など直面する課題は山積しておりますが、キーワードが「連携」であることに疑いの余地はありません。

これまで皆様方から頂きましたご支援に深く感謝を申し上げます。今後は、医師としての“停年”をもう少し延長し、当院にて脳神経外科医として再出発する所存です。今後とも熊本医療センターをどうぞよろしくお願い申し上げます。

私は平成4年4月より、国立熊本病院へ赴任いたしました。前院長の河野先生のもと血液内科で造血幹細胞移植に取り組みました。多くの患者さんを紹介して頂き、移植に明け暮れた日々でした。また、宮崎名誉院長のもとクリティカルパス活動に参加しました。診療を解析し、次の診療に活かすパスに魅せられました。これからの医療には必須なツールであると実感しています。血液内科から離れ総合診療に取り組みました。「不明熱の診断」が私のライフワークです。副院長の2年間は高橋先生の采配のもとで病院の運営に当たらせて頂きました。当院にとって地域の医療機関と連携することの重要さと面白さを実感しました。皆さまに本当にお世話になりました。多くの諸先輩に支えられて熊本医療センターは頑張っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

統括診療部長  
地域医療連携室長  
渡邊 健次郎



この度、3月末をもちまして、24年間にわたり勤務してきました当院を退職することになりました。私は、平成7年4月より精神科医師として国立熊本病院に転勤してまいりました。当院が救急医療に全員で取り組む中、院外の皆様や、院内の身体科の先生たちや精神科のスタッフに助けられながら自傷行為や身体合併症の患者様への対応を中心とした精神科救急医療ができるようになりました。4月からは、国立病院機構菊池病院の院長に就任致します。また、お世話になることも多いと思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

泌尿器科医長  
陣内 良映



早いもので、20年以上を当院で勤務できました。いいことも悪いこともありましたが、大禍なく？勤めさせていただき、過去から現在まで多くの医師、看護師、その他スタッフの皆さんには感謝の言葉しかありません。55歳になり、これからの人生をもう一度チャレンジできたらと思いい新天地で頑張りたいと思います。泌尿器科万歳！！で締めくくらせていただきます。

副看護部長  
中尾 とよみ



当院には平成28年4月に赴任し3年間勤務させていただきました。この間には、熊本地震や病院機能評価受審、電子カルテリプレイス等、多くの貴重な経験をさせていただきました。また急性期病院の役割や地域との連携、協力体制の大切さも学ばせていただきました。

4月からは西別府病院での勤務となります。ここで学んだことを活かして貢献できるよう努力してまいります。皆様方のご健勝と益々のご発展を祈念し、転任のご挨拶とさせていただきます。お世話になりました。

循環器内科医長  
宮尾 雄治



当院に勤務して20年、赴任当初の救急部は循環器内科所属であり、私自身も一般救急患者を担当していたことが懐かしくもあります。救急病院として次第に病院規模も機能も充実していく状況を現場で仕事に携わりながら肌で感じていました。色々と医師として貴重な経験をさせていただけたこと、また医療連携等を通じて地域の先生方に支えていただけたことに感謝しております。

4月からは同じ国立病院機構の宮崎病院に赴任します。人口当たりの医師充足率が全国有数の低い地域にあり、救急病院とは違う目線とはなりますが、循環器の専門を生かしつつ内科医として地域医療に、微力ながら貢献できればと思っております。医師として学ぶことは多くこれからも皆様のご指導の程宜しくお願い致します。

管理課長  
福田 信也



平成29年4月に管理課長として赴任して、早くも2年が経ちました。赴任して直ぐに新任宿泊研修があり、その後も毎月のように行事やイベントが予定されていて、活気のあるすごい病院に来たなという印象でした。2019年度は開設150周年記念式典が予定されていますが、記念式典の成功と皆様方の益々のご発展を祈念いたします。お世話になりました。

# VOICE

## 登録医の声

### 上通メンタルクリニック 院長 徳山 祥音



#### ◆貴院のアピールをお願いします

非常勤、オンコール含め約4年半熊本医療センターにお世話になっておりましたが、平成30年11月より当院を引き継ぐ形で院長となりました。

専門は絞らず精神・心療内科全般としておりますので、階段が登れる方であれば他院のご紹介含めて対応いたします。

GWに早速院内改装を予定しており、今後書籍を充実させ本の読めるカフェのようなクリニック作りをしていく予定です。

#### ◆先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

読書が好きでよく本屋に行っています。高じて当院待合室には科学的見地から納得のいく本だけを医学、健康、食事、運動、仕事、学習、文学、人間関係、美容など幅広いジャンルで揃えており、現在も拡充を続けております。

また近所の24時間営業のジムに週3通っております。加齢に抗いたい方にオススメです。



#### ◆当院へのご要望をお聞かせ下さい

自身も勤めていた頃から、熊本市のど真ん中で断らない救急を実践している熊本医療センターは熊本の医療圏において重要な位置を占めているな…とは考えておりましたが、いざ自分が開業医となり紹介する側に回ってみて、熊本医療センターがあることで周囲の病院や患者さんがいかに安心感を得られているかを改めて感じております。

紹介を受ける側の気持ちもよく理解しているつもりですので丁寧な紹介を心掛け、うまく連携していきたいと思っております。

#### 【診療科目】

精神科・心療内科

#### 【診療時間】（完全予約制です）

平日 午前9:30～13:30 午後15:00～18:00

土曜 午前9:30～13:30

#### 【休診日】

月曜日、日曜日、土曜日の午後

#### 【住所】

〒860-0845 熊本中央区上通町5-20 セントラルハイツ 202

#### 【TEL】

096 - 211 - 0632

## 地域医療連携室直通電話をご利用下さい

先生方には日頃より患者様の御紹介を頂きありがとうございます。

当院は、地域医療連携室へのお電話が繋がりにくいのご指摘を受け、直通電話を設置致しております。

この直通電話は、関係医療機関の皆様から頂くお電話のみをお受け致します。患者様からの直接のご相談は、代表電話を通じて承る予定です。

医療機関の皆様のための直通電話になります。ホームページ等では公表いたしておりませんので、ご了承下さい。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

地域医療連携室長 渡邊健次郎

地域医療連携室直通電話

**096 - 353 - 6693**

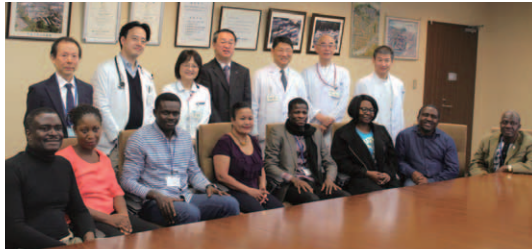
月～金（祝日を除く）AM 8:30～PM 17:00



JICA 課題別研修

2月3日～3月3日

## 「重症感染症などのアウトブレイク対応強化のための実地疫学（管理者向け）」②



2019.2.3～3.3までガーナ・ナイジェリア・リベリア・ザンビアのアフリカ諸国とパラオから8名の研修生を受け入れました。東京3週間、熊本1週間の間に厚労省、国立感染症研究所をはじめ数々の医療機関や研究機関から20名以上の講師を招き、豊富な講義、シミュレーション、ディスカッション、視察を通して、自国でのアウトブレイクサーベイランスとレスポンス対応の問題点を抽出し、強化に向けた対応策を講じました。蟻田功先生のご功績に引き続き、当院での国際医療協力活動を推進してまいります。

コースリーダー

感染症内科<呼吸器内科兼務>

小野 宏

Hiroshi Ono



## 「消防訓練」を行いました

2月28日

平成31年2月28日(木)に、火災発生時間を夜間帯とし、6階西病棟処置室から出火したとの想定で消防訓練を実施しました。今回の訓練では、通報・初期消火・避難誘導訓練が実施され、防災センター裏地下タンク付近に避難後、大塚副院長、救急医療支援業務担当の後藤さんより訓練講評、その後、消火器取り扱い訓練が行われ消防訓練を終了しました。今回の訓練を通して、各部署で消防設備の設置場所や避難誘導、経路の確認をするなど、平時より防災の意識を高めて頂ければと思います。



管理課 庶務班長

毛利 安則

Yasunori Mouri



2月26日

## 「地域医療研修センター運営委員会」開催報告

2月26日、熊本県医師会会長 福田桐様、県健康福祉部健康局長 田原牧人様、熊本大学医学部附属病院 長谷原秀信様、県歯科医師会会長 浦田健二様、県看護協会会長 嶋田晶子様、市医師会会長 園田寛様、市歯科医師会会長 宮本格尚様、市医師会理事 魚返英寛様、鹿本医師会 保利哲也様にご参加い



ただき、運営委員会が開催されました。10ヶ月間で院内外合計43,064名の方に研修センターをご利用いただきました。深く感謝申し上げます。

地域医療研修センター長

富田 正郎

Masao Tomita



3月12日

## 「アドバイサリー・コミティ」開催報告



3月12日(火)、本年度第2回目のアドバイサリー・コミティを開催いたしました。アドバイサリー・コミティは、地域の急性期中核病院としての当院の診療機能の充実と理念の「最新の知識・医療技術と礼節をもって、良質で安全な医療」の推進を図ることを目的に、外部委員の医師の皆さまから忌憚のないご意見を頂戴する会議です。今回、4名の外部委員の先生方にご出席をいただき、ご意見を伺いました。病院側は、高橋院長をはじめ幹部職員等総勢29名が参加しました。話題提供といたしまして、大島形成外科部長と小阪脳神経内科医長よりお話しさせて頂きました。その後、意見交換が行われ、外部委員の皆さまから、「地域のネットワークの活用」、「紹介患者様の対応」、「病院の設備」等についてご意見を頂きました。その他頂戴した貴重なご意見につきましても、参考にさせていただき、診療機能のさらなる充実を図りながら、病院運営に活かしてまいりたいと思います。外部委員の先生方におかれましては、診療のお忙しい中、ご参加いただき誠にありがとうございました。

管理課長

福田 信也

Shinya Fukuda



附属看護学校平成30年度卒業式

## 無事、卒業できました

3月1日

3月1日(金)、3年生40名が卒業しました。この学年は、創立70周年を迎える記念の年に入学しましたが、入学して間もなく、熊本地震に遭いました。自分自身の生活の不安を抱えながらも、黙々とボランティアに励んでいた姿が思い出されます。実習先や地域の皆様をはじめ、多くの方々に支えられた3年間に感謝し、これから進む看護の道への決意を新たに果たしました。卒業生の今後の活躍に期待します。

附属看護学校 教員

橋口 清美

Kiyomi Hashiguchi





# 研修のご案内

**第242回 月曜会（無料）**  
 （内科症例検討会）  
 [日本医師会生涯教育講座1.5単位認定]

日時▶平成31年4月15日(月)19:00~20:30

場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室2

- 内科症例検討 診療で遭遇した興味ある症例の検討を行います。  
 「第1症例 両側副腎偶発腫で発見されたアジソン病の1例」  
 国立病院機構熊本医療センター糖尿病・内分泌内科 友田万莉  
 「第2症例 呼吸器内科からの症例」  
 国立病院機構熊本医療センター呼吸器内科部長 名村 亮
- ミニレクチャー「『熊本型』ヘリ救急搬送体制について」  
 国立病院機構熊本医療センター救急科医長 山田 周

日頃、疑問の症例、興味のある症例、X線、心電図、その他がございましたら、ご持参いただきますようお願い致します。

【問合せ先】国立病院機構熊本医療センター総合診療科部長 辻 隆宏 TEL:096-353-6501(代表) FAX:096-325-2519

2019  
4月

## 研修日程表

国立病院機構熊本医療センター  
地域医療研修センター

4月	研修センターホール	研修室
1日(月)		
2日(火)		
3日(水)		
4日(木)		
5日(金)		
6日(土)		
7日(日)		
8日(月)		
9日(火)		
10日(水)		
11日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー 「研修医に望むこと」 18:30~20:00 熊本県臨床衛生検査技師会 一般検査研究班月例会	
12日(金)		
13日(土)		
14日(日)		
15日(月)		19:00~20:30 第242回 月曜会(内科症例検討会)(研2) [日本医師会生涯教育講座1.5単位認定]
16日(火)	19:30~21:00 第58回 熊本摂食・嚥下リハビリテーション研究会 座長 熊本保健科学大学准教授 言語聴覚士 宮本恵美 先生 「嚥下圧の観点からみた正常嚥下と嚥下障害 ～高解像度マノメトリーを用いて～」 熊本保健科学大学言語聴覚科専攻 言語聴覚士 松原慶吾 先生	
17日(水)		
18日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー 「医療安全について」 14:00~15:30 第73回 市民公開講座 「のんびりふっこう」 国立病院機構熊本医療センター精神科副部長 橋本 聡	
19日(金)		
20日(土)		
21日(日)		
22日(月)		
23日(火)	18:30~20:30 血液研究班月例会	19:00~21:00 小児科火曜会(研1)
24日(水)		
25日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー 「医療の質について」 18:30~20:00 熊本県臨床細胞学会 <細胞診月例会・症例検討会>	
26日(金)		
27日(土)		
28日(日)		
29日(月)		
30日(火)		

研1~3 2階研修室1~3

※二の丸モーニングセミナーにつきまして、詳細はホームページ (<https://kumamoto.hosp.go.jp>) をご参照ください。

問い合わせ先 〒860-0008 熊本市中央区二の丸1番5号 国立病院機構熊本医療センター2階 地域医療研修センター TEL 096-353-6501(代) 内線2630 096-353-3515(直通)

発行所  
国立病院機構熊本医療センター  
〒860-0008 熊本市中央区二の丸1番5号

TEL(096)353-6501(代)  
FAX(096)325-2519  
連携室直通TEL(096)353-6693  
連携室直通FAX(096)323-7601